

エコチルひょうご通信



研究計画書の改訂について

本年7月にエコチル調査の研究計画書が改定され、それに伴い、説明書、同意書も変更される予定です。現在、環境省の倫理審査会で審議されています。今後兵庫医科大学、各医療機関におきましても倫理審査の手続きが必要となる場合があると思われまますので、近日中にご相談させていただきます。



主な変更点は、以下のとおりです。

(1) 昨年3月に発生した福島第一原子力発電所事故により、放射線の健康影響に対する不安が高まったため、福島ユ

ニットセンターの調査地区が全県に拡大されました。

(2) 化学物質以外に放射線等の環境要因の評価について記載されました。放射線については、福島県以外では、居住地における空間放射線データを用いて外部被ばく線量を求めることが基本になるようです。

(3) 小児がん研究についての国際的な枠組み(The International Childhood Cancer Cohort Consortium ;I4C)に参加することになりましたので、研究目的に記載されました。



コアセンター長の交替について

エコチル調査コアセンター長であった佐藤洋氏(独立行政法人国立環境研究所理事)が本年7月1日付けで内閣府食品安全委員会委員に就任されたため、新しいコアセンター長には川本俊弘氏(産業医科大学教授)が就任されました。

リクルート時に使用する説明書には、「エコチル調査コアセンター長 佐藤 洋」と印刷されていますが、現在の版の説明書を使用しても、参加者に誤解や不利益をもたらす可能性はないと考えますので、当面の間はそのまま使用いたします。(上記のとおり、近日中に説明書と同意書が変更される予定ですので、準備が整い次第、新しいものを使用します。)



ニプロ社製の翼状針の導入について

いつも調査にご協力いただきありがとうございます。現在、血液の採取にはテルモ社製の翼状針を使用していただいておりますが、同社製に加えて、8月23日より、ニプロ社製の翼状針も使用していただけるようになりました。ニプロ社製の翼状針は、針刺し防止機能が強化されております。現在、ホルダーが一体型ではありませんが、今後、翼状針とホルダーの一体型が発売される予定とのことです。先日、各医療機関様のご希望をお伺いいたしましたが、サンプルのご希望などがございましたら、兵庫ユニットセンター又は担当リサーチコーディネーターまでご連絡をいただけましたら幸いです。



参加者が2,500人を超えました

2011年2月のリクルート開始以来、1年6ヵ月が経ちました。おかげさまで2012年8月末現在、尼崎市におけるエコチル調査の参加者数は2,500人を超えました。

これもひとえに、尼崎市にお住まいの妊婦さんおよびそのご家族の方々、協力医療機関および関係者の皆さまのご理解・



ご協力の賜物であると、スタッフ一同より感謝しております。今後も引き続き、目標である6,600人に向けて、一層努力する所存ですので、どうぞよろしくお願いたします。



リクルートの進捗状況 (H24.8.31時点)

母親 	父親 
7月の結果(兵庫)	7月の結果(兵庫)
154人	56人
8月の結果(兵庫)	8月の結果(兵庫)
140人	70人
累計(兵庫)	累計(兵庫)
2,520人	819人
累計(全国)	累計(全国)
43,327人	20,290人

2012
9.10

【編集・発行】兵庫医科大学 エコチル調査兵庫ユニットセンター
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号 ☎0120-456-019
MAIL: ecochild@hyo-med.ac.jp URL: http://www.ecochil-hyogo.jp

